

スチレンフリービニルエステル系ケミカルアンカー

- ひび割れのある・ひび割れのないコンクリート用 CE オプション 1
- ETA-20/0363 オプション 1 に基づくねじ山付きロッドおよび後付け鉄筋の認定使用
- C2 耐震性能カテゴリ (M12-M16)
- LEED®, IEQ Credit 4.1に準拠
- 生活環境における揮発性有機化合物 (VOC) の放出について:A+クラス
- 硬性および半硬性の石材の認定用途 (用途分類b、c、d)
- 亀裂入りと亀裂無しコンクリートのためのCEオプション1あらゆる状態で使用可能
- 気泡入りオートクレーブドコンクリートブロック (AAC) での使用が認定



コードと寸法

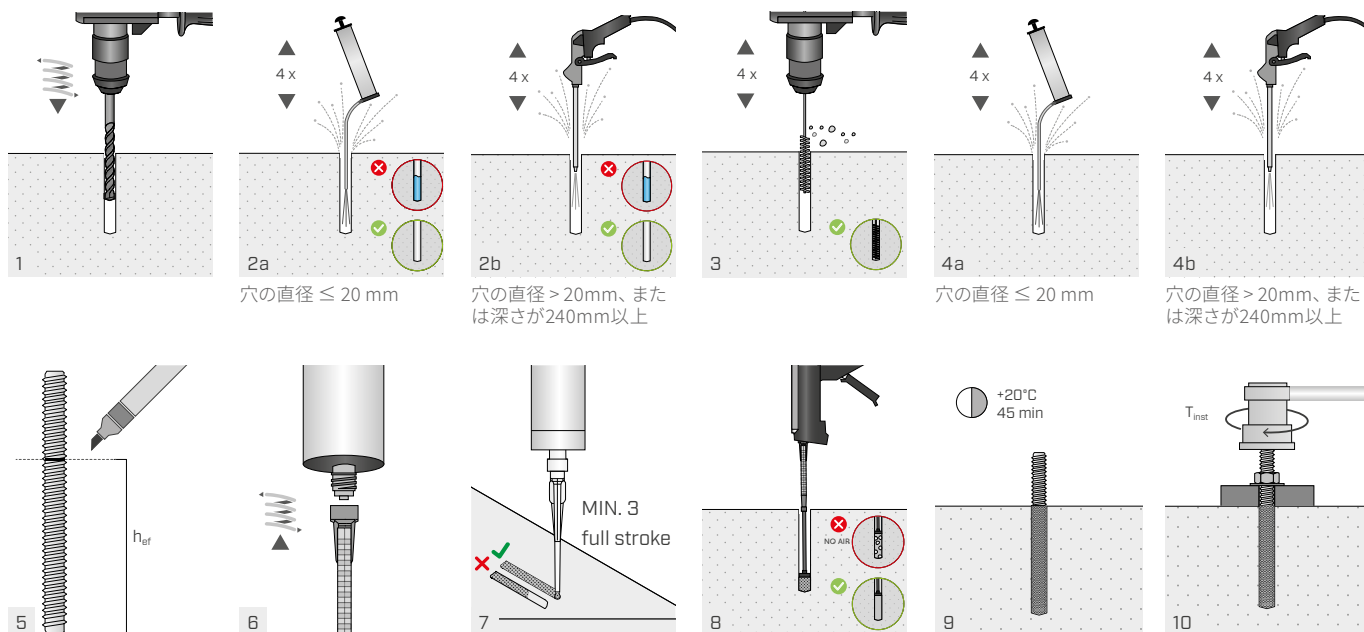
コード	フォーマット [ml]	個数
FIX300	300	12
FIX420	420	12

製造日からの有効期限: 300 ml は 12 か月、420 ml は18 か月。
保管温度: +5 から +25°C。

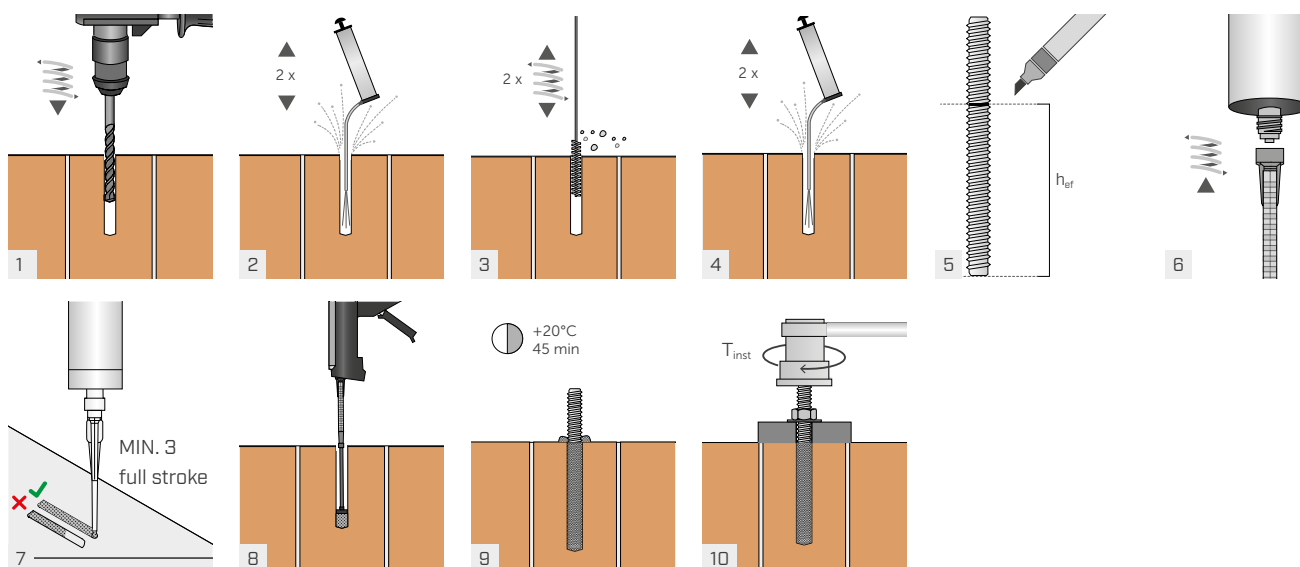
追加製品 - アクセサリー

タイプ	内容	フォーマット [ml]	個数
MAM400	カートリッジガン	420	1
FLY	カートリッジガン	300	1
STING	ノズル	-	12
STINGRED	ノズルのチップリデューサー	-	1
FILL	フィリングワッシャー	M8 - M24	-
BRUH	スチール製パイプクリーナー	M8 - M30	-
BRUHAND	パイプクリーナー用ハンドルとエクステンション	-	1
CAT	圧縮空気銃	-	1
PONY	ブローポンプ	-	1

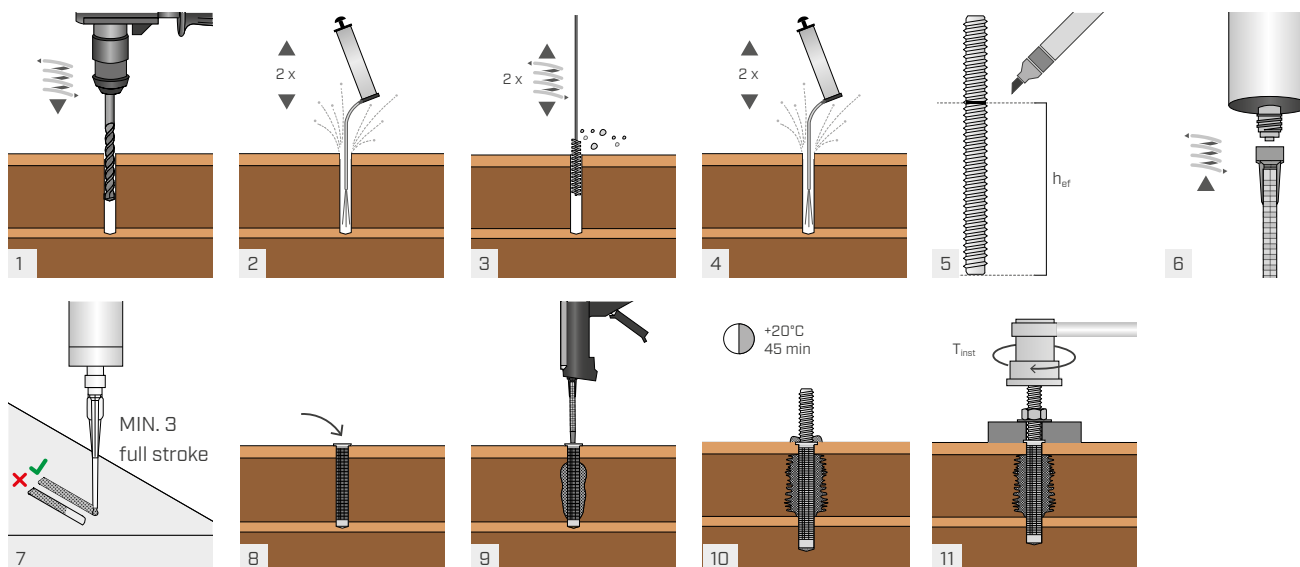
組立 コンクリート



硬い石材

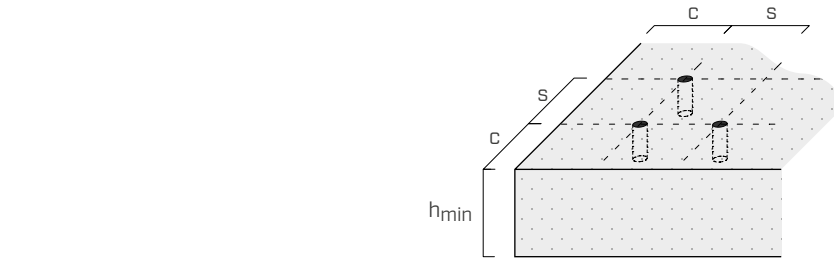


中空石材



据え付け

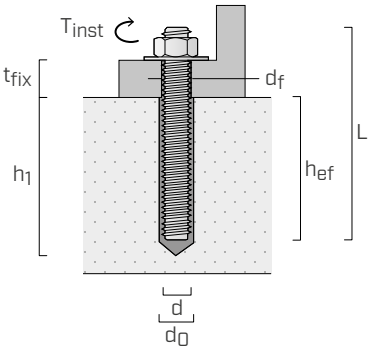
コンクリートでの施工標準寸法 | ねじ山付きロッド



d	[mm]	M8	M10	M12	M16	M20	M24
d ₀	[mm]	10	12	14	18	24	28
h _{ef,min}	[mm]	60	60	70	80	90	96
h _{ef,max}	[mm]	160	200	240	320	400	480
d _f	[mm]	9	12	14	18	22	26
T _{inst}	[Nm]	10	20	40	80	120	160

			M8	M10	M12	M16	M20	M24
最小間隔	s _{min}	[mm]	40	50	60	80	100	120
最小エッジ距離	c _{min}	[mm]	40	50	60	80	100	120
コンクリート支持体の最小厚さ	h _{min}	[mm]	h _{ef} + 30 ≥ 100 mm				h _{ef} + 2 d ₀	

間隔と距離が臨界より小さい場合、施工パラメータに応じて強度値を減少させる必要があります。



- d アンカー直径
- d₀ コンクリート支持体の穴の直径
- h_{ef} 呼びアンカー深さ
- d_f 留め付ける要素の穴の直径
- T_{inst} 最大締め付けトルク
- L アンカー長さ
- t_{fix} 最大締結厚さ
- h₁ 最小穴深さ

施工時間と温度

支持体温度	カートリッジ温度	被加工性時間	負荷前の硬化時間
-5 ~ -1 °C (*)	+5 ~ +40 °C	90 分	6 h
0 ~ +4 °C		45 分	3 h
+5 ~ +9 °C		25 分	2 h
+10 ~ +14 °C		20 分	100 分
+15 ~ +19 °C		15 分	80 分
+20 ~ +29 °C		6 分	45 分
+30 ~ +34 °C		4 分	25 分
+35 ~ +39 °C		2 分	20 分

(*) 石材の場合は許可されない温度。

コンポーネント A の分類: Eye Irrit. 2; Skin Sens. 1.

コンポーネント B の分類: Eye Irrit.2; Skin Sens.1.

■ 静的特性値

ひび割れのないコンクリート⁽¹⁾

張力

ロッド	$h_{ef,standard}$ [mm]	$N_{Rk,p}^{(2)}$ [kN]				$h_{ef,max}$ [mm]	$N_{Rk,s}^{(3)}$ [kN]			
		5.8 スチール	γ_{Mp}	8.8 スチール	γ_{Mp}		5.8 スチール	γ_{Ms}	8.8 スチール	γ_{Ms}
M8	80	17,1	1,8	17,1	1,8	160	18	1,5	29	1,5
M10	90	22,6		22,6		200	29		46	
M12	110	33,2		33,2		240	42		67	
M16	128	51,5		51,5		320	79		126	
M20	170	85,5		85,5		400	123		196	
M24	210	126,7		126,7		480	177		282	

カッター

ロッド	h_{ef} [mm]	$V_{Rk,s}^{(3)}$ [kN]			
		5.8 スチール	γ_{Ms}	8.8 スチール	γ_{Ms}
M8	≥ 60	11	1,25	15	1,25
M10	≥ 60	17		23	
M12	≥ 70	25		34	
M16	≥ 80	47		63	
M20	≥ 100	74		98	
M24	≥ 125	106		141	

増分係数 $N_{Rk,p}^{(4)}$		
ψ_c	C25/30	1,04
	C30/37	1,08
	C40/50	1,15
	C50/60	1,19

ひび割れのあるコンクリート⁽¹⁾

張力

ロッド	$h_{ef,standard}$ [mm]	$N_{Rk,p}^{(2)}$ [kN]				$h_{ef,max}$ [mm]	$N_{Rk,p}/N_{Rk,s}$ [kN]			
		5.8 スチール	γ_{Mp}	8.8 スチール	γ_{Mp}		5.8 スチール	γ_{Ms}	8.8 スチール	γ_{Ms}
M8	80	9,0	1,8	9,0	1,8	160	18,0	1,5 ⁽³⁾	18,1	1,8 ⁽²⁾
M10	90	12,7		12,7		200	28,3	1,8 ⁽²⁾	28,3	
M12	110	18,7		18,7		240	40,7		40,7	
M16	128	29,0		29,0		320	72,4		72,4	

カッター

ロッド	$h_{ef,standard}$ [mm]	V_{Rk} [kN]			
		5.8 スチール	γ_{Ms}	8.8 スチール	γ_M
M8	80	11	1,25 ⁽³⁾	15	1,25 ⁽³⁾
M10	90	17		23	
M12	110	25		34	
M16	128	47		58	1,8 ⁽⁵⁾

増分係数 $N_{Rk,p}^{(6)}$		
ψ_c	C25/30	1,02
	C30/37	1,04
	C40/50	1,07
	C50/60	1,09

注記：

- ⁽¹⁾ 組積造へのアンカー、または高結合ロッドの場合の計算については、ETA を参照してください。
- ⁽²⁾) プルアウトとコンクリートコーンの破損。
- ⁽³⁾) プルアウトとコンクリートコーンの破損。
- ⁽⁴⁾ ひび割れのないコンクリートで有効な引張強度の増加係数（鋼材の破損を除く）。
- ⁽⁵⁾) プライアウト破損モード。
- ⁽⁶⁾ ひび割れのあるコンクリートで有効な引張強度の増加係数（鋼材の破損を除く）。

一般原則：

- ETA-20/0363 に準拠した特性値。
- 設計値は、以下のように特性値から得られます：
 $R_d = R_k / \gamma_M$ 。係数 γ_M は、破損特性と製品認証に準拠した表に記載されています。
- 間隔の狭い、またはエッジに近過ぎるアンカーの計算については、ETA を参照してください。同様に、より高いグレードで、厚さが制限されているか、補強層が厚いコンクリート支持体への締結の場合は、ETA を参照してください。
- 耐震荷重のかかるアンカーの設計については、参照ETAドキュメントおよび EN 1992-4 に記載されている内容を参照してください。
- 各種認証（ひび割れのあるコンクリート、ひび割れのないコンクリート、耐震アプリケーション、石材）がカバーする直径の仕様については、ETA を参照してください。